

Chie Wakasa

若狭知恵

Flute Recital

フルート・リサイタル

妥協なき音楽、その先へ

ゴーベル: ノクチュルヌとアレグロ・スケルツァンド
Gaubert: Nocturne et Allegro scherzando

デュティユー: ソナチネ
Dutilleux: Sonatine

ヴィドール: 組曲 Op.34
Widor: Suite Op.34

R. シューマン: 3つのロマンズ Op.94
Robert Schumann: Drei Romanzen Op.94

R. シュトラウス: ヴァイオリン・ソナタ 変ホ長調 Op.18
Richard Strauss: Violin Sonata in E-flat major Op.18

ピアノ 金澤みなつ
Piano: Minatsu Kanazawa



2026

9.25 F R I 開場18:15 電気文化会館
開演19:00 ザコンサートホール

(名古屋・伏見)

電子チケット

teket

お問い合わせ

flutie925@gmail.com



若狭知恵からのメッセージ

今回のリサイタルでは、フルートという楽器が持つ「歌う力」と「語る力」を、さまざまな時代の作品を通してお届けしたいと考えています。ゴッペル、デュティユーに代表されるフランス作品、そしてシューマン、R.シュトラウスによるドイツ・ロマン派の音楽。それぞれの作品が生まれた背景や思想に真摯に向き合い、一音一音に妥協することなく、音楽の核心に迫ります。そして本公演において、ピアニスト 金澤みなつさんは、私にとって音楽を共に深め、その先へ進むために欠かせない存在です。卓越した感性と確かな技術を持つ彼女と出会えたこと、そして同じ舞台に立てることに、心から感謝しています。「妥協なき音楽、その先へ」。この言葉を胸に、皆さまと音楽を共有できるひとときを心より楽しみにしております。



若狭 知恵 (フルート)

Chie Wakasa, Flute

香川県高松市出身。4歳よりピアノ、14歳よりフルートを始める。高松第一高等学校音楽科を経て、国立音楽大学演奏学科を首席で卒業。これまでに、第2回徳島音楽コンクール木管部門第1位、第26回宝塚ベガ音楽コンクール木管部門入選、第30回かながわ音楽コンクールフルート部門一般の部第1位最優秀賞およびコンチェルト賞、第11回仙台フルートコンクール一般部門第2位、第31回練馬区新人演奏会オーディション木管部門最優秀賞、第35回日本木管コンクール第3位、など、数々のコンクールで受賞。2年に1度開催される日本最大級のフルートの祭典「日本フルートコンベンション」にて、アンサンブルアワード部門で2度の第1位を受賞。オーケストラとの共演も多く、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、高松コンテンポラリーソロists、名古屋フィルハーモニー交響楽団とフルート協奏曲を共演。NHK交響楽団の弦楽器奏者と室内楽を共演。2012年度ヤマハ音楽振興会音楽奨学支援生。財団法人よんでん文化振興財団奨学生。練馬区演奏家協会会員。ナゴヤポップアップアーティスト。令和二年度香川県文化芸術新人賞受賞(香川県知事表彰)。2021年度高松市文化奨励賞受賞(高松市長表彰)。現在、関東・東海地方を中心にソロ、室内楽、プロオーケストラの客演など幅広く活動し、後進の指導にも力を注ぐ。また、Pocochaでのライブ配信活動、YouTubeでの動画更新など、オンラインでの発信にも積極的に取り組んでいる。三重県立白子高等学校非常勤講師。

金澤 みなつ (ピアノ)

Minatsu Kanazawa, Piano

愛知県立芸術大学を経て、同大学大学院博士前期課程を首席で修了。

在学中から国内外のコンクールに出場し、2010年YBP 国際コンクール総合第1位、第11回大阪国際音楽コンクール Age-G第1位など。ムーラダンテ音楽祭(フランス)にてディプロム取得。2017年、2019年カーネギーホールにてガラコンサートに出演。NHK-FMリサイタル・パッショに多数出演。

また、クラシックのみならず、石川テレビ放送制作ドキュメンタリー、名古屋テレビ制作ドラマ、NHK土曜時代ドラマ「アシガール」、NHK連続テレビ小説「スカーレット」などの劇伴においてピアノ演奏を担当。

大阪国際音楽コンクール、名古屋トロンボーンコンペティション公式伴奏者。国内外でソロリサイタルを開催。またアンサンブルピアニストとして、国内外の演奏家とも多数共演を重ねている。



メッセージ

国立音楽大学 准教授
第10回フルートコンベンションコンクール第1位

菅井 春恵

人懐っこい笑顔の奥に、類稀なる集中力と芯のある音楽が息づき、深く満ちた響きから繊細な弱音までを丁寧に描き分けます。

元東京フィルハーモニー交響楽団
国立音楽大学 特任講師

名雪 裕伸

知恵!リサイタル開催おめでとう!!今の時代、新しい表現の革新性も必要ですが、誰もが共感できる普遍的な演奏で聴く人の心に響くコンサートになることを祈っています。

名古屋音楽大学 非常勤講師
名古屋笛の会 会長

大西 圭子

ダイナミックで繊細、楽器を自由自在に操り、歌い踊る。聴衆の心に響く音楽、とにかく魅力いっぱいのフルーティストです。リサイタルが楽しみです。

国立音楽大学 准教授
元札幌交響楽団首席フルート奏者

高橋 聖純

鮮やかで力強い音色と卓越したテクニックが魅力のフルーティスト若狭知恵さんですが、一番の魅力は一度聴いたら病みつきになる「若狭節」とも言える彼女の歌心と言えるでしょう。

愛知県立芸術大学 教授
名古屋音楽大学 講師

橋本 岳人

若狭さんが愛知に移住し、レッスンをお願いします!と門を叩いてくれたのは3年位前でしょうか。最初に聴かせて頂いたワンフレーズ。兔に角歌い込む!その才能溢れる演奏を鮮明に覚えています。更に進化している情緒豊かな音楽。今後の活躍を期待しています。